

2007制定 鋼・合成構造標準示方書 総則編・構造計画編・設計編

正 誤 表

(第1版・第1刷対応)

頁	行、図・表番号	誤	正
1	設計部会委員構成 執筆ワーキンググループ委員構成	浦田昌治	浦田昌浩
2	総則編 11	2.2(1)	…社会・環境適合性の要求性能… …社会・環境適合性、 施工性 の要求性能…
3	構造計画編 3	1.3	…検討するものとする。本示方書は、一般の……、および維持管理について適用する。 …検討するものとする。本示方書は、一般の……、および維持管理について適用する。
4	設計編 20	表解2.2.2	中性化による鉄筋腐食 コンクリートの 中性化による鉄筋腐食
5	40	参考文献	建設省土木研究所, (社)橋梁倶楽部, (社)日本橋梁建設協会(2000): 耐候性鋼材の橋梁への…… 建設省土木研究所, (社) 鋼材 倶楽部, (社)日本橋梁建設協会(1993): 耐候性鋼材の橋梁への……
6	117	表-解8.2.2の備考	表-解8.2.2中の耐腐食性能レベルⅢの備考にある「架設用仮設構造物等に適用」の記述。 「架設用仮設構造物等に適用」を削除
7	121	表-解8.3.1 3)	「参加被膜」 「酸化被膜」
8	129	9.3.2【解説】下から4～5行目	…、これをライフサイクルユーティリティー(LCU)として、LCCが最大となるように… …、これをライフサイクルユーティリティー(LCU)として、 LCU が最大となるように…
9	139	10.4.3 解説の式	$\sigma_{cug}=1.0$ ($\lambda \leq 0.2$) $\sigma_{cug}=1.0F$ ($\lambda \leq 0.2$)
10	151	式(解11.5.1)	$\gamma_i \frac{P_{sd}}{P_{rd}}$ または $\gamma_i \frac{V_{sd}}{V_{rd}} \leq 0$ $\gamma_i \frac{P_{sd}}{P_{rd}} \leq 1.0$ または $\gamma_i \frac{V_{sd}}{V_{rd}} \leq 1.0$
11	152	式(解11.5.2)	$\gamma_i \frac{M_{sd}}{M_{rd}} \leq 0$ $\gamma_i \frac{M_{sd}}{M_{rd}} \leq 1.0$
12	165	表-解11.6.1	すべり係数6行目 0.45($Ra \geq 5 \mu m$) すべり係数6行目 0.45($Ra \geq 10 \mu m$)
13	176	参考文献	土木学会(2003) タイトル抜け 鋼構造物の性能照査型設計体系の構築に向けて